

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第2部門第4区分

【発行日】令和2年4月16日(2020.4.16)

【公開番号】特開2020-11524(P2020-11524A)

【公開日】令和2年1月23日(2020.1.23)

【年通号数】公開・登録公報2020-003

【出願番号】特願2019-196360(P2019-196360)

【国際特許分類】

B 4 1 J 15/16 (2006.01)

B 6 5 H 23/188 (2006.01)

【F I】

B 4 1 J 15/16

B 6 5 H 23/188

【手続補正書】

【提出日】令和2年3月6日(2020.3.6)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

ロール状に巻かれた印字媒体であって外側を向く面が印字面とされる表巻き印字媒体とロール状に巻かれた印字媒体であって中心を向く面が印字面とされる裏巻き印字媒体とのいずれも印字可能なプリンタであって、

ロール状に巻かれた印字媒体からシート状に繰り出されるシート状の印字媒体を供給する媒体供給部と、

前記媒体供給部から供給された前記シート状の印字媒体を搬送する搬送手段と、

前記シート状の印字媒体に印字を行う印字手段と、

前記シート状の印字媒体の搬送方向における前記印字手段と前記媒体供給部との間に位置し、第1の軸を支点として揺動自在に設けられ、前記シート状の印字媒体の印字面側に接触する第1の媒体接触部を有する第1のダンパ部と、

前記シート状の印字媒体の搬送方向における前記印字手段と前記第1の媒体接触部との間に位置し、第2の軸を支点として揺動自在に設けられ、前記シート状の印字媒体の印字面側に接触する第2の媒体接触部を有する第2のダンパ部と、

を有する、

プリンタ。

【請求項2】

前記第2のダンパ部が、前記第1のダンパ部に揺動自在の状態で軸支されている、請求項1に記載のプリンタ。

【請求項3】

前記第1のダンパ部は、前記シート状の印字媒体の搬送方向下流側の前記第1の軸を中心にして揺動自在の状態で搬送方向上流側に向かって斜め下方に延びて形成されている、請求項1又は2に記載のプリンタ。

【請求項4】

前記第2のダンパ部は、前記シート状の印字媒体の搬送方向上流側の前記第2の軸を中心にして揺動自在の状態で搬送方向下流側に向かって斜め下方に延びて形成されている、請求項3に記載のプリンタ。

【請求項 5】

前記第 1 の媒体接触部及び前記第 2 の媒体接触部は、それぞれ前記シート状の印字媒体を介して前記プリンタの内部底面に対向し、

前記第 1 の媒体接触部の前記内部底面からの高さと前記第 2 の媒体接触部の前記内部底面からの高さが異なる、

請求項 1 から 4 のいずれか 1 つに記載のプリンタ。

【請求項 6】

前記第 2 の媒体接触部の前記内部底面からの高さは、前記第 1 の媒体接触部の前記内部底面からの高さよりも低い、

請求項 5 に記載のプリンタ。

【請求項 7】

前記第 1 のダンパ部には、前記シート状の印字媒体の幅方向の端部に当接して搬送をガイドする幅調整ガイド部が設置されている、

請求項 1 から 6 のいずれか 1 つに記載のプリンタ。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 1 0

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 1 0】

本発明のある態様によれば、ロール状に巻かれた印字媒体であって外側を向く面が印字面とされる表巻き印字媒体とロール状に巻かれた印字媒体であって中心を向く面が印字面とされる裏巻き印字媒体とのいずれも印字可能なプリンタは、ロール状に巻かれた印字媒体からシート状に繰り出されるシート状の印字媒体を供給する媒体供給部と、前記媒体供給部から供給された前記シート状の印字媒体を搬送する搬送手段と、前記シート状の印字媒体に印字を行う印字手段と、前記シート状の印字媒体の搬送方向における前記印字手段と前記媒体供給部との間に位置し、第 1 の軸を支点として揺動自在に設けられ、前記シート状の印字媒体の印字面側に接触する第 1 の媒体接触部を有する第 1 のダンパ部と、前記シート状の印字媒体の搬送方向における前記印字手段と前記第 1 の媒体接触部との間に位置し、第 2 の軸を支点として揺動自在に設けられ、前記シート状の印字媒体の印字面側に接触する第 2 の媒体接触部を有する第 2 のダンパ部と、を有する。